雨水流出抑制設置計画書・完了報告書の提出について

渋谷区では、敷地面積１，０００㎡に対して６０㎥の雨水流出抑制対策量を目標値としています。
事前相談が終わったら、建築確認申請までに計画書の提出をお願いします。
※計画書と完了報告書は２部提出してください。審査後１部お返しします。

１◆◆◆計画書の書き方◆◆◆

報　告　者	実際に報告する方（建築業・コンサルの方でも可）
建物の名称	仮称でも可
建物の所在地	住居表示で記入
建物の所有者	売買予定で、買主が未定な場合は、現在の所有者
建物の管理者	管理者が未定の場合は、現在の所有者
建物の敷地面積	建築確認申請の敷地面積（㎡）（小数点以下２位まで記入）
対象抑制量	敷地面積（㎡）×０．０６（㎥/㎡）（小数点以下１位まで記入）
計画抑制量	計画貯留量と計画浸透量の合計（㎥）（小数点以下１位まで記入）

２◆◆◆計画書の添付書類◆◆◆

□	表紙・雨水流出抑制設置計画の内訳（区 HP よりダウンロードし必要事項記入・記載したもの）
□	案　内　図
□	敷地求積図
□	土地利用計画図（建築部分・緑地部分・透水性舗装部分等の求積がしてあり色分けしたもの）
□	配　置　図（浸透トレンチ・浸透ます・貯留槽等の位置、雨水排水系統や規模がわかるもの）
□	構　造　図（浸透トレンチ・浸透ます・貯留槽等の構造、雨水排水系統や規模がわかるもの）
□	計　算　書（計画抑制量の計算根拠）
□	ポンプの仕様書（使用する場合のみ、カタログ等）

３◆◆◆完了報告書の添付書類◆◆◆

□	表紙・雨水流出抑制設置計画の内訳（区 HP よりダウンロードし必要事項記入・記載したもの） ※内訳について計画書から変更がある場合は、当初・変更がわかるように記載してください
□	案　内　図
□	しゅん工図（配置図・構造図） ・建築部分、緑地部分、透水性舗装部分等の求積がしてあり色分けしたもの ・貯留槽等の位置や規模がわかるもの ※計画書から変更がある場合は、朱書き等で当初・変更がわかるように記載してください
□	計　算　書（変更があった場合のみ添付してください）
□	工事写真（それぞれ設置状況がわかるもの） ○浸透トレンチ・浸透ます：構造・寸法が確認できるように撮影したもの ○緑地・植栽：外観、客土や植物等の設置状況がわかるもの ○貯留槽：しゅん工図（配置図）記載の寸法が確認できるもの 縦×横×深さ（オーバーフロー管又は流入管の管底までの寸法） ○透水性舗装：舗装構造がわかるもの

【問い合わせ先】渋谷区 土木部 道路課 道路維持係　電話：０３－３４６３－２７９４